

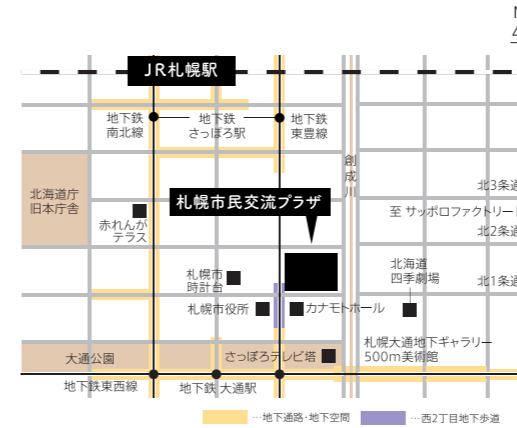
WAVE TIMES

札幌市民交流プラザ
情報誌
VOL.8



札幌市民交流プラザ

SAPPORO COMMUNITY PLAZA



地下鉄「大通」駅直結！

札幌市中央区北1条西1丁目 さっぽろ創世スクエア

WAVE TIMES

「WAVE TIMES (ウェーブタイムズ)」は、「札幌市民交流プラザ」のトピックスや公演・イベント情報などを発信している冊子です。

札幌市民交流プラザ 情報誌 vol.8 発行 2019年8月15日

発行元

公益財団法人 札幌市芸術文化財団 札幌市民交流プラザ
〒060-0001

札幌市中央区北1条西1丁目

TEL:011-271-1000 (9:00-22:00 ※休館日を除く)

◎本誌からの写真・文などの無断転載を禁じます



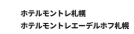
札幌市民交流プラザ



<https://sapporo-community-plaza.jp>



札幌文化芸術劇場 hitaru オフィシャルスポンサー



あいプラン、MORIHICO、伊藤組土建、岩倉建設、岩田地崎建設、大通り矯正歯科、ボルボ・カー 札幌、札幌駅前通まちづくり会社、札幌大谷学園、札幌大通まちづくり会社、札幌市交通局、札幌振興公社、札幌都市開発公社、サッポロホールディングス、ANAクラウンプラザホテル札幌、札幌マタニティ・ウイメンズホスピタル、ジェイ・アール北海道バス、敷島屋、じょうてつ、ANA、大和証券、さっぽろ東急百貨店、日本航空、富士メガネ、北海道エアシステム、北海道科学大学、北海道中央バス、北海道電気保安協会、丸彦渡辺建設、三井不動産リアルティ札幌、よつ葉乳業、北海道ガス、倉澤高圧コンクリート、旭イノベックス、遠藤興産、SAPICA、三精テクノロジーズ、大成建設、大丸札幌店、どんぐり、日建設計、北海道グリーンメンテナンス、豊建商、氏家記念こどもクリニック、岡本内科クリニック、クリーンアップ、ホクリヨウ、北洋銀行、北海道銀行、朝日新聞社、阿部小児科医院、アムテック、アルシス、石狩すすらん内科、岩本・佐藤法律事務所、ウエス、AIRDO、おしま内科胃腸科クリニック、柿崎歯科、河上水産、TAT札幌、グリーンネットワークス、ケーブラス・ロジ、札幌商工会議所、ジャパンテクニカルソフトウェア、サツイベ、しんどう医院、すすらん乗馬クラブ、蘇春堂形成外科、タイムズ24、みよしの、なんごう耳鼻咽喉科、ニューオータニイン札幌、ネクステップ、福住泌尿器科クリニック、北海道熱供給公社、北海道マツダ、ほりい総合法律事務所、マウントアライブ、明治安田生命、山二、ゆうらく、リビングワーク、六書堂、和らいふ、北海道放送、札幌テレビ放送、北海道テレビ放送、北海道文化放送、テレビ北海道

初開催!

さっぽろ落語まつり

開催しポーク

五月二十四日〜二十六日に開催された「さっぽろ落語まつり」。メイン会場となった札幌文化芸術劇場 hitaruで行われたオープニングとフィナーレの公演を中心にイベントの様様を振り返ります。



晴天に恵まれた5月最後の週末。それは最高に贅沢な3日間でした。三遊亭円楽のプロデュースで、札幌文化芸術劇場 hitaru、道新ホール、共済ホールの3会場を舞台に開催された「さっぽろ落語まつり」。

初開催となった今年には林家木久翁や三遊亭小遊三をはじめとする、笑点メンバーから、皆さんご存知の桂文枝、笑福亭鶴瓶、立川志の輔ら人気落語家たち、さらには柳家喬太郎、桃月庵白酒、瀧川鯉昇といった実力派まで、総勢28人の噺家が札幌に集結し、行きたかったのにチケットを取れなかったという人も多かったのではないのでしょうか。



音楽を使った華やかな演出でドラマチックなシーンをつくりだし、落語の懐の広さを教えてくれました。さらに仲入り後の東西を代表する2人の落語家もそれぞれの持ち味を發揮し、立川志の輔が枕から本編、オチまでを面白おかしく畳み掛けると、桂文珍は夜桜の情景が目につかぶ、しっとりとした落語を披露。「江戸は人情」「上方は笑い」とイメージしがちですが、それとはお互い逆の印象があり、そうした発見があったのも東西の噺家が集う「さっぽろ落語まつり」だからこそ醍醐味だったといえるかもしれません。



落語朝礼

そこでしかできない落語というのもあるようで、それを実感したのがラストの「超豪華メンバーのフィナーレ」でした。トップバッターの林家たい平が手で床を打ち鳴らす得意の「火花」を打ち上げると、音の反響が良い札幌文化芸術劇場 hitaruでは、響く、響く。桂文枝も「歌が響いて気持ちいいですよって聞いたもんですから」と演目に「涙をこらえてカラオケを」を選ぶと、マイクを片手に天童よしみの「珍島物語」をはじめ、ここぞとばかりに往年の歌謡曲を熱唱。上方の創作落語の旗手として最高のエンターテインメントを見せてくれました。そして、その文枝の高座を見て、さらなる暴走を見せたのが笑福亭鶴瓶でした。

彼は高座に上がらず、ステージの前方で立ったままフリートークを展開。テレビで見たままでの存在感とゆるさで会場を虜にすると、「ちゃんとネタもやるがな」と一旦袖に戻り、出直して高校の現国教師が主人

公の創作落語で再び笑いを届けてくれました。そうした大御所たちのゆるやかな時間を最後にきっちり締めつけたのが、トリを務めた「さっぽろ落語まつり」の仕掛け人、三遊亭円楽です。彼が選んだのは腰元彫りの名人の息子が一人前になっていく姿を描いた人情噺。それまでの空気が変化する張り詰めた緊張感をつくりだし、主人公・浜野矩随と母との絆を描き出す話芸はまさに名人芸で、最後はすすり泣く人も見られたほど、心に深い余韻を残しました。何より彼が最後にこの演目を選んだのは、「この新しくスタートしたイベントも浜野矩随のように二人前に育ってほしいという願いがあったからかもしれません。すでに来年も開催することが決定している「さっぽろ落語まつり」。次回は初回以上に成長したイベントとして、さらなる盛り上がりを見せてくれるに違いありません。

※東京の落語家には前座(二ツ目、真打)という3つの階級があり、真打が最も力量がある最高位とされています。



札幌文化芸術劇場 hitaruでは、高座を再現した写真撮影コーナーも用意。記念撮影する人たちが列を成してにぎわっていました。



物販コーナーでは、笑点グッズや「さっぽろ落語まつり」オリジナルの手ぬいなどを販売。あの木久蔵ラーメンに加え、円楽腹黒ラーメンも売られていました。

さっぽろ落語まつり 札幌文化芸術劇場 hitaru		
五月二十六日[日]	五月二十五日[土]	五月二十四日[金]
<p>● 昼一超豪華メンバーのフィナーレ</p> <p>紙屑屋 林家たい平 上畑屋 桂家たの平 つる 柳家花緑 涙をこらえてカラオケを 桂文枝 仲入り、 笑福亭鶴瓶 三遊亭小遊三</p>	<p>● 朝一上方の重鎮と江戸の好漢の会</p> <p>棒鱈 桂宮治 粗忽の使者 柳家花緑 青木先生 笑福亭鶴瓶 短命 三遊亭兼好 宿題 桂文枝</p>	<p>● 夜一見頃・聴き頃の東西会</p> <p>熊の皮 桂宮治 大安売り 桂枝光 一豊と千代 春風亭小朝 親の顔 立川志の輔 花見酒 桂文珍</p>
<p>● 夜一東西熱演競演会</p> <p>青葉 桂栄團治 龍馬伝 三遊亭圓歌 スマホでイタコ 桂文珍</p>	<p>● 夜一土曜のゆったりした落語会</p> <p>代書屋 天野幸夫伝 三遊亭円楽 お父さんのハンディ 三遊亭圓歌 愛宕山 林家たい平 不思議な五圓 桂文珍 代り目 三遊亭小遊三</p>	<p>● 夜一見頃・聴き頃の東西会</p> <p>血屋敷 桂宮治 今様替り目 林家たい平 景清 桂枝光 親子酒 三遊亭好楽 優しい言葉 桂文枝</p>

札幌文化芸術劇場 hitaruのオープニングを飾ったのは「超豪華メンバーの幕あけ」。最初に登場した桂宮治は真打ばかりの今回の祭りで唯一の二ツ目で、前職が化粧品会社のトップセールスマンという異色の落語家でした。「楽屋での働き手が要だから自分から抜擢された」と枕で揶揄しながら、そのテンポと歯切れのよい語り口は真打に勝るとも劣らないほど。披露した「熊の皮」も女房の尻に敷かれる男のユニークさに自然と笑いが起こり、トップバッターとして十分過ぎるほどの存在感で、会場を朗らかに温めました。また、仲入り前に出演した春風亭小朝も真骨頂である巧みな話芸を見せ、中でも印象的だったのが山内一豊と妻の千代が再会するクライマックス。

構想が立ち上がったのは昨年。札幌文化芸術劇場「hibiki」という新しい劇場が誕生し、2019年にテレビ北海道が開局30周年、道新寄席が35周年をそれぞれ迎えることから、「札幌で大きな落語会を開催したいと相談を受けたんです」と当時のことを振り返ります。プロデューサーを快諾したものの、開催までには紆余曲折あったと話す円楽さん。中でも頭を悩ませたのが、「いかに人を呼べるか」ということでした。「普段から落語会を開いている道新ホールや共済ホールの収容人数は600〜700人なのに対し、メイン会場の札幌文化芸術劇場「hibiki」は倍以上の約1600人。しかも3会場合わせて13公演も行うということでは、『そんなに多くの落語ファンは居ないので……』とスタッフも弱気になっちゃってね。それで最初、不安なら辞めましようときつぱり言ったんです。やるなら覚悟を決めてやる。自分も頑張る腕のある落語家さんを集めるので、皆さんにもとにかくチケットを売ってほしいとお互いに覚悟を持って始めたことで実現できました」。

は東西や所属団体の垣根を越えて参加を呼びかけ、全国でも珍しいバラエティに富んだ落語家さんたちが札幌に集結しました。「北海道に来ることの少ない上方の落語家も紹介したので、東西交流を基本に声をかけさせていただきました」と円楽さん。さらにプログラムづくりにも注力し、「どんな組み合わせにするか、友達同士で誘い合っただけで来てるか、友達同士で誘い合っただけで来てるかを考えたからジグソーパズルのピースを埋めるような感覚で完成させていきました」といいます。

いざフタを開けてみると「たくさんの方に足を運んでいただき、ありがたい限り」と安堵した様子で、「今回はビッグネームをそろえましたが、東京にも大阪にも、まだまだ紹介したい落語家がたくさんいます。今年感じた反省点を来年につなげ、回を重ねることでコアなファンを育てていけたら。そして、札幌で大きな花火を打ち上げながら釧路や十勝、旭川といった地方都市とも連携して、いずれば札幌を中心に全道をつなぐイベントに育っていったら最高です」。プロデューサー・円楽さんは果たして来年、どんな笑いを届けてくれるのか。次の春も楽しみにです。



プロデューサー・三遊亭円楽さんと振り返る「さっぽろ落語まつり」

北海道では前例のない「3日間落語づくし」という、贅沢なイベントに落語家としてだけでなく、プロデューサーとしても尽力された三遊亭円楽さん。「さっぽろ落語まつり」はいかにしてスタートし、これから何を目指していくのか。話を伺いました。

落語家 六代目 三遊亭円楽さん

1950年東京都生まれ。青山学院大学在学中に五代目三遊亭圓楽入門。1977年より「笑点」のレギュラーメンバーに抜擢され、1981年には真打に昇進する。2010年に六代目三遊亭円楽を襲名。2007年よりスタートした福岡市の「博多天神落語まつり」、さらには今年から開催された「さっぽろ落語まつり」にてプロデューサーを務める。

上方落語と江戸落語①

落語には生まれた場所と成り立ちの違いから江戸落語と上方落語の2種類があり、江戸落語は江戸弁や標準語、上方落語は関西弁で話されます。

上方落語と江戸落語②

江戸落語で有名な「時そば」も上方落語では「時うどん」になるなど、江戸と上方でタイトルや登場人物、背景が異なる落語もあります。

上方落語の小道具①

上方落語は手ぬぐいと扇子の他に、見台(けんたい)という机と膝隠しという衝立が高座に置かれます。



illustration : Minoru Kimura

上方落語の小道具②

見台の上には小拍子という小さな角材が置かれていて、場面の切り替わりの際などに「パチッ!」と打ち鳴らされます。

江戸落語の小道具

江戸落語で使用するのとはぬぐいと扇子のみ。扇子は着やキセルなど、てぬぐいは財布などに見立てて使われます。

Viva! Theater life

～ 劇場がある暮らし～

まちの劇場を、もっと身近に。舞台や劇場の楽しみ方をご提案します。

[VOL.3 : 落語]

落語は私たちの身近にある伝統芸能で、TVやラジオでも多くの落語家が活躍しています。ですが、「人は知っているけれど落語は聞いたことがない」という人も多いのでは？ さらに落語が好きという人でも「生では聞いたことがない」という声もよく聞きます。落語は動画やCDでも楽しめますが、やはり生に限ります。嘶のネタだけでなく、落語家の熱量、会場の空気など、その日、その瞬間にしか感じられない一期一会を楽しむ。それも落語の醍醐味なんです。

枕まくらを楽しもう

落語家が一人で何役も務めながら、簡単な身振り手振りを交えて嘶を進めていく落語。他の伝統芸能のような舞台装置もないシンプルな話芸だけに、落語家はいかに観客を嘶の世界に引き込めるかが腕の見せどころになります。落語は「枕」と「本編」、そして「オチ」の3つで構成されていますが、中でも観客を振り向かせる重要なパートといわれているのが「枕」です。枕は本題に入る前に行う世間話や小咄のことで、その日にあったことや近況、昔話などを面白

生の落語は楽しみ方いろいろ

生の落語を見られる場所は、常設の演芸場で行われる「寄席」と、コンサートホールなどで行われる「ホール落語」に分かれます。札幌は演芸場がなくホール落語になりますが、独演会があれば、寄席のようなスタイルのものもあります。一人の落語家の嘶をじっくり聞くのもいいですし、初めての人は、たくさん落語家が出演する落語会もおすすめです。ぜひ好きな演目、好みの落語家さんを探してみてください。

テクノロジーを駆使したアートパフォーマンスで、国内外の様々なアーティストとコラボレーションを行い、技術と表現の新しい可能性を探求し、まだ見たことのないモノ・コトを世の中に発表していく集団、「Rhizomatiks (ライゾマティクス)」。

女性のみで構成されたダンスカンパニー「ELEVENPLAY (イレブンプレイ)」の主宰で、PerfumeやBABYMETALなどの振り付けでも知られるMIKIKO。札幌とも縁が深く、10月にも公演を行う3人に作品づくりや活動についての思いを伺いました。

連載 | アーティストボイス |

テクノロジー × アートの先鋭

エンジニア/アーティスト

石橋 素

Rhizomatiks 主宰

アーティスト

真鍋大度 + MIKIKO

Rhizomatiks 主宰

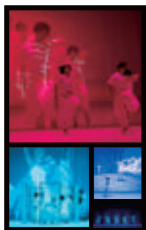
演出振付家

ELEVENPLAY 主宰

ELEVENPLAY 主宰



you only live once



今回、「WAVETIMES」の表紙には、10月に公演する「discrete figures」を存分に感じていただけるカットを4枚選びました。でも、この作品、公演毎に進化するタイプなんです。札幌では、札幌でしかご覧いただけないスペシャルエディションを準備中です。是非、会場にお越しください。



デジタルとアナログ、バーチャルとリアルが交差する、インタラクティブな構築

— Rhizomatiks x ELEVENPLAY の MIKIKO さんとの関わりについて教えてください。

MIKIKO ELEVENPLAY は 2010 年に立ち上げた女性だけのダンスカンパニー。演出に Rhizomatiks の技術を使いたいと私からオファーしたり、Rhizomatiks から作品にダンスを取り入れたいと逆オファーされたり。チームで活動しているという感覚ですね。

真鍋 MIKIKO さんには、ダンサーとメディアやテクノ



左: Rhizomatiks Research x ELEVENPLAY "phosphere" at Sónar Festival photo: Albert Muñoz ©Sónar Festival ©Advanced Music
中: ELEVENPLAY 2017
右: 坂本 龍一 + 真鍋 大度《センシング・ストリームズ-不可視、不可聴》2014 札幌国際芸術祭2014 での展示風景
撮影: 木奥 恵三 提供: 札幌国際芸術祭実行委員会

ロジーとの関係をどう構築するか、人をどのように動かすかとテクノロジーは面白く見えるかをデザインする役割として入ってもらっています。

石橋 MIKIKO さんは、僕らが考えるとマイナスになってしまうようなことも、いい方に魅力になるようにベストな状態をつくってくれる人。テクノロジーの本質的な魅力がストレートに伝わる状態にしてくれます。

— 作品づくりや演出について、どのようなこだわりをお持ちですか？

真鍋 作品ごと、シーンごとにテーマがあつて、それぞれこだわるポイントが違います。例えばドローンとダンサーを絡めたパフォーマンスを行う場合、どちらかが先行するのはNG。音楽も照明も全部同じで、何かが出すぎないようにバランスを取ることが大切です。

— Rhizomatiks x ELEVENPLAY のステージの魅力とは何でしょうか？

真鍋 AR や VR の CG のエフェクトを効果的に見せるために必要なオブジェクトがあり、デジタルとアナ



右から真鍋大度、石橋素
※AR: コンピュータを使って現実世界にデジタル情報を重ね、視覚的に現実を拡張する技術。
※VR: コンピュータによって作られた仮想世界を現実世界のように体験できる技術。

アートとエンターテインメント、テクノロジーが融合し、先進のパフォーマンスを構築

— Rhizomatiks (ライゾマティクス) を立ち上げた経緯をお聞かせください。

石橋 Rhizomatiks は 2006 年に設立した会社。アートやエンターテインメントの分野で、テクノロジーを使った新しい表現でさまざまな作品をつくっている組織です。

真鍋 もともとメディアアートは美術館やアートフェスティバルで発表するのがメインでしたが、そういうところで発表していたものが徐々に社会に浸透していったのが背景。それに伴い、自分たちの制作活動がデザインや研究開発などの仕事に発展して会社化しました。

— それぞれ、どのようなことを担当されていますか？

石橋 Rhizomatiks は、いろんなバックグラウンドをもったスタッフがいて、建築出身もいればグラフィックデザインの人、プログラムの人もいます。その中でも僕は、ドローンを使ったり、LED で光るステージ装置など、ハードウェアを使ったものの開発を担当しています。

真鍋 僕は主にソフトウェアの開発と企画を担当。例えばダンス作品のコンセプトを立てる場合、そもそも接点が少ないダンスとテクノロジーを組み合わせて今回はどういうチャレンジをするか？といったお題を設定したりしています。

ログバーチャルとリアルを行き来する。カメラと人とオブジェクトと映像の位置関係を常に気にしながらつくるのは結構、規定演技なんですよ。いろんな制約がある中でつくる面白さがあると思います。

MIKIKO それはダンサーも一緒に、自由に動いて追従してくれるものもあれば、ダンサーがきちんと覚えなきゃいけないこともある。全員が制約の中でパフォーマンスし、それがかちつとハマったとき快感を覚えますね。

制作できるシアターを拠点に、次の世代につながる、新しいアクションを

— 今後の展望をお聞かせください。

MIKIKO 制作できる場所とシアターが一緒になったような施設がほしいですね。常に作品づくりに向けて実験できるような拠点があり、そこでつくったものを全国、世界へと発信し続けられたらうれしいです。

石橋 文化って、もともと楽しむ人が増えて、若い人も入ってきて、成熟して一般的になっていくことが大切。そういう拠点があると、可能性も広がっていくと思いますね。

真鍋 僕らの世代だけで終わるのではなく、次につながる、広げるアクションを起していきたいですね。

Rhizomatiks 2006年設立。メディアアート、データアート、グラフィックデザイン、エンターテインメント、インタラクティブデザイン、プロダクトデザイン、建築、映像、音楽など、さまざまなバックグラウンドを持つメンバーからなるクリエイター集団。既存の枠組みを越えたクリエイションにより、常に新たなフォーマットを生み出し続けている。真鍋大度と石橋素は主宰。

ELEVENPLAY MIKIKO 率いるダンスカンパニー。舞台、映像、スチールなど、表現の場をさまざまな場所で持つ。Rhizomatiks との共同演出も多く行っており、Sónar Festival、Gray Area Festival、MUSIC 12 密着やれやれ、活躍の場を海外に広げている。2010-11 Rhizomatiks Research x ELEVENPLAY x Kyle McDonald discrete figures、Live、ロンドンとロサンゼルスで成功をおさねた。精力的に活動中。

2019.
10.4 FRI-6 SUN

PLAZA FESTIVAL 2019

開催!

プラザにひたる3日間
開館1周年のタイミングに、多彩なイベントが大集結!
10月最初の週末は、みんなで市民交流プラザに行こう!

10/4金 5土

札幌爆音映画祭 BAKUON FILM FESTIVAL in SAPPORO クリエイティブスタジオ [3F]

4日[金] 18:45 開演 パーフバリ 王の凱旋 (完全版)
5日[土] 11:00 開演 グレイテスト・ショーマン
13:25 開演 パプリカ 15:40 開演 グレイテスト・ショーマン
18:05 開演 デス・ブルーフ in グラインドハウス
※爆音プロデューサー樋口氏トークあり[18:30より本編上映]
[開場は各作品上映の20分前]

ディレクター 小野朋子 SPECIAL MESSAGE



音で映画は大きく変わる。いざ新たな発見の旅へ。

——爆音映画祭はどんなイベントで、映画館と何が違うのですか?
今回のプロデューサーでもある音楽評論家・映画評論家の樋口泰人さんが東京・吉祥寺にあった映画館で始めた、ライブハウスなどで使われる音響機材を使って映画を上映するイベントです。爆音上映は単に音が大きいだけではなく、映画に潜まれている音の魅力を最大限に引き出す試み。今回の映画祭でも2日前に会場入りし、1本ずつ最初から最後まで流しながら綿密に音を調整して最適な音の状態を探していきます。また、音の圧を全身に浴びることができるのも魅力で、耳が痛くなるなんてとんでもない。むしろ心地よくて眠くなるくらいです。臨場感や迫力に加え、作品ごとの新たな発見や没入感もひとしおです。

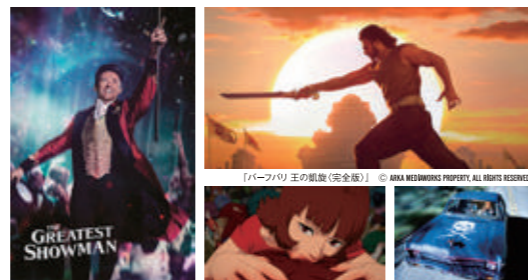
——爆音ならではのどんな魅力が引き出されますか?

『グレイテスト・ショーマン』は、とにかく音楽が素晴らしい。登場人物たちの思いと音楽が絶妙にシンクロして感動をもたらしてくれます。爆音上映ではその感動が増幅され、より泣ける映画になっていると思います。『パーフバリ 王の凱旋』はインド映画で、スケールも出てくる武器も登場人物の表情もすべてが大きい(笑)。インド映画らしい大味な歌と踊りと音楽も詰め込まれていて、爆音ではその熱量をより色濃く楽しめます。120%快男児の主人公、パーフバリは見ているとスカッとしますので、ぜひただただ楽しさにひたる

3時間を送っていただきたいです。爆音上映では物語を超えて、音楽の心地よさに吸い込まれていく体験ができることがあるのですが、『パプリカ』は夢に入り込む話で、描写も平沢進さんの音楽の使われ方も全部が素晴らしい。圧倒的な没入感を味わえると思います。クエンティン・タランティーノ監督の『デス・ブルーフ in グラインドハウス』は、これまで行われた爆音上映でも選ばれてきたのではないかとはいくつかの殿堂入り作品の一つ。樋口さんの一押しで、爆音の真骨頂を最も感じてもらえる作品だということで、この映画の上映タイミングにはトークイベントも設けさせてもらいました。どれも音で映画が面白くなる自信のラインナップとなっていますので、ぜひ1作品といわず、複数作品に足を運んでもらいたいです。何より何度も見たことのあるという作品こそ、爆音上映での違いを感じてもらえると思います。

小野朋子

1976年生まれ、札幌市出身。2007年より札幌市内のイベントスペースの設立運営メンバーとして、インディペンデント作品の上映イベントやワークショップを精力的に開催。現在、毎年3万人以上を動員する新千歳空港国際アニメーション映画祭のチーフ・ディレクターとしてプログラム選定と運営業務全般を行うほか、ポランド映画祭、札幌爆音上映をはじめ道内各地で上映会を多数企画。札幌国際芸術祭2018コーディネーターも務めた。



『グレイテスト・ショーマン』 © 2017 Newman Story for Film Corporation and its related entities. All rights reserved. Not to be sold or distributed to the general public. 『パプリカ』 © 2006 MITSUBISHI SUMY PICTURES ENTERTAINMENT (JAPAN) INC. 『デス・ブルーフ in グラインドハウス』 © 2007 The Weinstein Company

チケット発売中! 全席自由・整理番号付きチケット

グレイテスト・ショーマン 前売・当日1,000円(税込) 18:00~19:00
その他の作品 前売1,500円(税込) 当日1,800円(税込)
※前売券完売の際、当日券の販売はございません。
問い合わせ先 道新プレイガイド TEL 0570-00-3871

10/6日

Rhizomatiks Research × ELEVENPLAY × Kyle McDonald discrete figures Special Edition

イレブンプレイ
カイル・マクドナルド
ディスクリートフィギュアズ
スペシャルエディション
札幌文化芸術劇場 hitaru
14:00 開演 [13:00 開場]

Rhizomatiks + ELEVENPLAY SPECIAL MESSAGE

ダンサーとAIダンサーによる先鋭のステージ

——10月に行う作品について教えてください。

真鍋 「discrete figures」は、数学的・集合知的な方法を通して身体表現をつくり出すダンスインスタレーション。AIと機械学習によって身体像や動きを捉え直し、その数値データと分析結果をコレオグラフィに反映させるものです。昨年、モントリオール、サンフランシスコ、東京、バルセロナなど、世界各都市を巡回公演しました。

——MIKIKOさんはどう風を受け取って表現していますか?

MIKIKO AIで振付ができる時代になると言われて、「最後に残るのはヒューマンです!」とずっと言ってきたけど、今回はAIダンサーがどう愛おしく見えるかを表現できたらと思っています。ダンサーたちが、もう一人のダンサーを生み出すという過程をしっかりと描きたいですね。

——テクノロジーの面でもチャレンジがあるのでは?

石橋 新しいドローンを使うなど、随所に仕掛けがあると思います。会場となる札幌文化芸術劇場 hitaruは、これまでで最も大きなステージになりますね。



Photo by Tomoya Takeshita

Photo by Suguru Saito

——公演では、これまでのパフォーマンスを微調整する感じで仕上げていくのでしょうか?

真鍋 微調整じゃなく新しいシーンを制作するという感じ。あの場所できれないことをいろいろ仕掛けていきたいですね。

石橋 コンセプトは同じですけど、その会場にフィットしたものを新たにつくっていく感じですね。

MIKIKO 今回は生カメ演出が結構見せ場だったので、背景のスクリーンが大きいだけでもダイナミックに見えると思います。



——公演が行われる札幌はどのような都市だと感じていますか?

真鍋 僕は2014年の国際芸術祭に参加して、札幌には自然のリソースがたくさんあり、東京ではできない作品を作ることができると思いました。自然×テクノロジーといったテーマで、面白いチャレンジができる環境だと思いますね。

石橋 札幌はちゃんと文化があって、人口やまちの規模などスケールがちょうどいい都市。モエレ沼公園の空間は、ああいう規模の作品を作ることができたことに、ただただすごいなと思いました。

——札幌公演に向けて、読者のみなさんにメッセージをお願いします。

MIKIKO 国内では、この作品を東京以外で発表するのは初めて。北海道にはPerfumeのライブで行ったことはありますが、自分自身の作品で行くのは初めてなのでとても楽しみです。

真鍋 海外を回って公演してきましたが、日本でできる機会は少なく、札幌公演はかなり貴重な機会だと思います。実際のダンサーとテクノロジーにより生成されたダンサーによる、新たなダンス表現をぜひ見に来ていただけたらと思います。

※生カメ演出:ライブカメラの映像を大型映像装置に映し出すこと

チケット発売中! 全席指定

[S席] 前売・当日4,000円(税込) [A席] 前売・当日3,000円(税込)
[U25] 前売・当日1,000円(税込)
問い合わせ先 道新プレイガイド TEL 0570-00-3871

その他にも、イベント盛りだくさん!

10/4金 - 6日

Collective P -まちとプラザをつなぐ搬入プロジェクト- 札幌文化芸術交流センター SCARTS モール・スタジオ [2F]

劇団「悪魔のしるし」が著作権をオープンにした作品を、札幌のまち・ひと・公共施設をつなぐ参加・体験型のアートプロジェクトとして開催。市民がまちを通してピースを搬入し、みんなで憩う大きなピースをプラザに築きます。

10/4金 12:00~19:00

プラザ・マルシェ produced by MORIHICO. 札幌文化芸術交流センター SCARTS コート・モール [1F]

5土 11:00~19:00 6日 11:00~17:00

プラザの1階が素敵なマルシェに大変身。話題のマルシェがいろいろ集まる「プラザ・マルシェ」。直接作家さんとやりとりしたり、手に取りたくなるグッズや美味しいフードなどで、特別な時間を過ごしてみませんか?
後援:株式会社ニトリホールディングス

10/4金 18:30予定

100万人が訪れた 図書館建築のヒミツ 札幌市図書・情報館

5土 13:30予定

強いブランドは、強いストーリーとあと何か
ファンを生む、強いブランドの作り方②
オープン1周年を記念し、図書・情報館の建築設計やインテリア、"はたらくをらくにする"図書館の"ブランディング"に関する2つのトークイベントを開催予定。

アーティスト 鈴木康広の世界

札幌文化芸術交流センター SCARTSで8月17日から開催される
「鈴木康広 雪の消息 | 残像の庭」。
東京にある鈴木さんのアトリエ兼研究室で、今回の個展へ込めた思いや
新作の制作にあたりリサーチのために訪れたという
冬の札幌の印象などについてお話を伺いました。



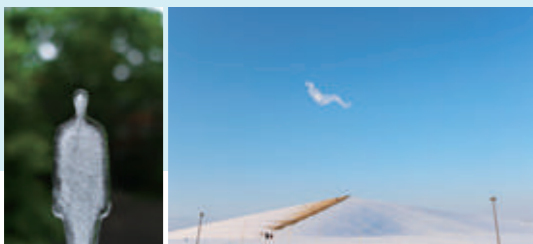
《氷の切り株》2008年 撮影：木奥恵三

今回の個展でも《まばたきの葉》を展示しますが、「雪の消息」というタイトルと共に夏の札幌で雪を思い出してくれるのではないのでしょうか。

札幌ではこれまでの代表作のほかに、いくつか新作を発表されるそうですが、その一つ《氷の人》とはどのような作品ですか？

その名の通り「人の形」という一つの輪郭を与えた氷を作り、それが溶けていくまでの「時間」を見るところです。氷が溶ける時間は、大きさや環境によって全く異なり誰も予測できない上に、人によって長く感じたり短く感じたりします。忙しい人は溶けるまで待ちきれないでしょうし、誰かと一緒に最後の最後まで見入ってしまうかもしれない。そうした作品との向き合い方自体が芸術に触れる一つの「体験」なのかな、と思います。

また、僕自身《水の人》に限らず、作品に起きる「変化」という現象の中にある「時間」を自分なりに捉え直したいという意識もあります。



(左)《氷の人》2019年 (右)《空気の人》モエレ沼公園 2019年

鈴木康広 雪の消息 | 残像の庭

- ◎会期 2019年8月17日[土]～9月16日[月・祝]
- ◎時間 10:00～19:00(最終入場は18:30まで)
- ◎会場 コート、スタジオ1・2、モールA・B・C
- ◎料金(税込) [一般] 500円 [高校・大学生] 250円 [中学生以下無料] [65歳以上] 400円
- ◎お問い合わせ TEL.011-271-1955



(左) 東京にある鈴木さんのアトリエ兼研究室。アイデアが生まれる予感に満ちた空気感まさに「研究室」。
(中央)《まばたきの葉》2003年 撮影：市川勝弘 画像提供：スパイラル/株式会社ワコールアートセンター
(右)《空気の人》2017年



「これまでさまざまな国と地域で展覧会を行ってきた鈴木さんですが、今回は北海道で初の個展を行うにあたり、冬の札幌へリサーチに訪れたそうですね。札幌の冬を体験していかがでしたか？」

活動を開始して間もない20代の頃、美術のトークイベントに呼んでいただき初めて冬の札幌を訪れました。静岡出身の僕にとって札幌はすごく遠い場所。その時モエレ沼公園の山に登りソリで滑ったことは、鮮烈な体験として覚えています。今までいろいろな国や地域に行っていますが、記憶を残すためには一度きりの特別な経験が必要なんだと札幌で実感しました。今回のリサーチの際もモエレ山に行つて当時のことを思い出しました。この10年近く作品をつくり続けてきて、僕もようやく自分の活動の在り方などが見えてきたので、今回、個展という形で札幌からヒントを得た作品に挑戦できたらいいなと考えています。

8月17日からSCARTSで開催される展覧会のタイトル「雪の消息 | 残像の庭」にはどのような思いが込められていますか？

今まで《フラスナーの船》や《水の切り株》など水をモチーフにした作品を作ってきました。「雪の消息」という言葉を手がかりにして、冬は当たり前のように氷点下になる札幌で、雪や氷という「氷点下の状態にある水」に着目したいと思っています。

また、展示の中には鍵に見立てたスコップをモチーフとして使っている作品もあります。雪は日常を覆って忘れさせてしまう存在。スコップを突き立てて掘り起こすと見慣れた地面が出てくる様子、鍵を差して扉を開けることに似てるんじゃないかと思いました。記憶を呼び覚ます媒介としての雪、スコップを記憶へアクセスする鍵として捉えました。

《まばたきの葉》という作品は、葉に見立てた白い紙を使っていますが、見る季節によって桜に見えたり雪に見えたり落ち葉に見えたりすると言われます。

今回の展覧会はSCARTSの全施設を利用した初の個展と伺っています。会場としてSCARTSについて感じたことをお聞かせください。

SCARTSにはたくさんの方が行き来していて、展覧会が行われていても通り過ぎてしまう人もいますが、アトリエに親しみを持っていない方も自然と足が向くような入口となる作品をSCARTSモールに置くといいですね。日常では体感できないような空間を作り、訪れた方に楽しんでほしいですね。

2階のスタジオにはエスカレーターですが、展示室と展示室の間に公共空間があるのは、観たものを少し思い出しながら、気分を入れ替える「間」が生まれるので、これも全施設を使うメリットだと思います。

鈴木康広
1979年静岡県生まれ。2001年東京造形大学デザイン学科卒業。2005年から福岡、東京、金沢、静岡、水戸、箱根、ミナト、ロンドンなど国内外でコンテストに個展を開催。既知のものや日常の見慣れた現象を新鮮な切り口でとらえ直す作品を制作する。代表作に《まばたきの葉》《フラスナーの船》《空気の人》など。2015年、2014年毎日デザイン賞受賞。2013年から東京大学先端科学技術研究センター 中邑研究室 客員研究員、武蔵野美術大学空間演出デザイン学科准教授。

SCARTSアートコミュニケーターによる美術展やコンサートなどの「鑑賞レポート」がスタートします！

言葉の力で世界が広がることに気づきます。SCARTSアートコミュニケーター募集の情報を知ったのも、たまたま目にした言葉がきっかけ。アートの世界に好奇心をもってもらえるよう表現力ある文章スキルを身につけたいです。



SCARTS
アートコミュニケーター1期生
田中 麻貴さん



歴史と芸術が響き合う

小樽芸術村
OTARU ART BASE

〒047-0031 小樽市色内1丁目3-1 [似鳥美術館] <https://www.nitorihd.co.jp/otaru-art-base/>

キレイ、ステキ、オイシイ。

le trois
ル・トロワ

地下直結

大通西1丁目
(大通駅24番出口直結)

営業時間 10:00～21:00
(レストランは11:00～23:00)
※店舗により異なる場合があります。

創造都市さっぽろ **WAON**

「創造都市さっぽろWAON」は、札幌市の文化芸術振興を応援します。

- ご利用金額の一部を札幌市に寄付させていただき、札幌市の文化芸術振興に活用されます。
- 本カードデザインは、札幌市立大学の学生が制作したイラストを採用しました。

AEON イオン北海道株式会社



札幌大谷大学・札幌文化芸術劇場 hitaru

連携事業 アートプログラム

去る6月、札幌市芸術文化財団は札幌大谷大学と協定を締結しました。札幌大谷大学と札幌文化芸術劇場 hitaruの連携事業として新たに始まった「アートプログラム」についてご紹介します。



札幌大谷大学と札幌文化芸術劇場 hitaruの連携事業「アートプログラム」は、昨年、札幌文化芸術劇場 hitaruのオープニングシリーズのオペラ「アイダー」やバレエ「白鳥の湖」の公演時期に合わせて、札幌大谷大学・同短期学部図書館が独自に主催した「アート・プログラム2018」が前身です。

これをきっかけに、今年6月、札幌市芸術文化財団と札幌大谷大学が、芸術の普及向上、教育及び文化の振興に寄与することを目的とした協定を締結しました。今後は両者が連携しながら、音楽や舞台芸術の魅力の普及や、人材育成などに取り組み、地域や文化、教育の各分野へ広く貢献することを目指しています。

連携事業として初の取り組みとなった、7月の第1回アートプログラムでは、オペラ『トゥーランドット』の見どころ・聴きどころを、同大学の准教授でもある、声楽家の針生美智子氏とピアノの鎌倉亮太氏によるミニ演奏を交えながら千葉潤教授がレクチャーしました。オペラやバレエなど生の舞台を鑑賞する際には、予習が大切。作品が生まれた国の時代背景やストーリーなど、事前に演出に触れ専門家から詳しい知識を得ることで、ポイントをつかむことができ、より公演を楽しむことができます。

また、若者を含む広い層へ向けた芸術の普及向上を目的とするアートプログラムでは、参加料をなるべく低価格に設定。宣伝用フライヤーのデザインは、同大学芸術学部美術科の学生が手掛けました。



(右)札幌大谷大学 高橋肇学長、(左)札幌市芸術文化財団 大友裕之副理事長

◎札幌大谷大学 高橋肇学長のコメント

札幌市芸術文化財団との連携協力に関する協定の締結をとても嬉しく思います。本学はこれまで札幌コンサートホールKitaraとの間で、リスト音楽院セミナーなど深い連携協力関係にありましたが、札幌市民交流プラザの開館にあたり、さらにもっと身近な形で想いを共にしてまいりました。今年、本学図書館と札幌文化芸術劇場 hitaruとの連携事業として3回のアートプログラムを開催します。北海道で唯一の音楽学科、北海道屈指の美術学科、芸術に強い大学図書館を有する札幌大谷の特性を活かし、札幌と北海道の芸術文化のさらなる活性化に貢献できればと思います。

今後は、例えば札幌文化芸術劇場 hitaruで開催するコンサートやオペラの合唱メンバーとして、同学部音楽学科の学生に呼び掛けを行うなど、人的な交流も含めてさまざまな場面で連携しつつ、事業に取り組んでいきたいと考えています。

血液の大切さ、
知っていますか?

勇気会 医療法人
北央病院

札幌市厚別区青葉町 11 丁目 2-10 (南郷通沿い)
TEL.011-892-8531 (代)

Coca-Cola

～北の大地とともに～

北海道コカ・コーラボトリング株式会社
HOKKAIDO COCA-COLA BOTTLING CO., LTD. <コカ・コーラ指定会社>

生活協同組合コープさっぽろ

組合員の皆様の暮らしに必要な保障を支える

組合員の声から生まれた
CO-OP 共済

家族一人ひとりにあったコースを
お選びいただけます

CO-OP共済 **たすけあい** CO-OP共済 **あいふく**
プラチナ85 **ぞとあい**

資料請求はお気軽に! ☎ **0120-25-9431** □ <http://coopkyosai.coop>
コープさっぽろ各店舗またはトック配達担当者までお問い合わせください

道新 桂南光

◎演目
「質屋蔵」ほか

独演会

2019年 9月25日 水
開演 18:30 (開場 18:00)
道新ホール
全席指定 3,500円 (税込)
※未就学児の入場不可

ご購入
お問い合わせ | 道新プレイガイド TEL.0570-00-3871
営業時間 10:00~18:00(日曜定休)

安全と豊かな「カーライフスタイル」をトータルサポートいたします。

Hokkaido
BUBU

IMPORT CAR DEALERS
MID

株式会社 北海道ブブ <https://bubu-iss.com>

TANAKA MEDICAL GROUP

大きな輪であなたを支えます

笑顔絶やさず。優しさ忘れず。
タナカメディカルグループ

病院

- 札幌田中病院 334床
- 札幌緑誠病院 342床
- 札幌宮の沢病院 355床

介護

- 介護療養型老人保健施設 博友会 127床
- 特別養護老人ホーム 愛輪園 90床
- 介護老人保健施設 愛の里 100床
- ケアハウス ホワイトキャッスル 100床

住まい サービス付き高齢者向け住宅

- ライフコート宮の沢 83戸
- ライフコート西野 82戸
- ライフコート手稲 81戸
- ライフコート手稲西 78戸
- ライフコートガーデン南館 81戸
- ライフコートガーデン東館 80戸
- ライフコート西宮の沢 80戸
- ライフコートステラ 51戸

タナカメディカルグループ
www.tanakamedical.net

Hotel Monterey Group

ホテルモントレで
異国情緒を味わう

まるで異国に訪れたようなヨーロッパ
テイストの館内で優雅なひとときを
お過ごしください。

RENSEIKAI GROUP

「伸びる」「できる」
にはフケがある。

個別指導 **3.14** 可能性は無限

ふぐ・すっぽん・はも 料理

文太郎

旬菜旬魚 うたげ
美術品を鑑賞しながら
旬の料理に舌鼓

予約・お問い合わせ TEL:011-513-3727 予約制

住所/札幌市中央区南4条西3丁目
第3グリーンビル4階
営業時間/17:00~23:00 定休日/日曜・祝祭日

うまいたけ

旬菜旬魚 うたげ
美術品を鑑賞しながら
旬の料理に舌鼓

予約・お問い合わせ TEL:011-552-7888

住所/札幌市中央区南4条西2丁目
ホシビル8階
営業時間/17:00~23:00 定休日/日曜・祝祭日

葡萄酒・西洋料理 クロ・ド・ソレイユ

予約・お問い合わせ TEL:011-531-3151

住所/札幌市中央区南4条西3丁目
第3グリーンビルB1
営業時間/18:00~25:00 定休日/日曜・祝祭日・第3月曜

TAIYO GROUP <http://www.taiyogroup.jp/>

冠婚葬祭
あいプラン

つみたててる?

会員募集中!

(お問い合わせ・お申し込みは)
●お客様相談センター
☎0120-335-924

MORIHICO.
Coffee & Something

MORIHICO. 芸術劇場 北海道札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ 1F

北海道ミルククッキー
札幌農学校

北海道大学認定

KINOTOYA ☎ 0120-24-6161
www.kinotoya.com

チラシクーポンが
スマートフォンに届く!

丸井今井
札幌三越 **LINE**

ご登録は
コチラ

maruimai MITSUKOSHI

伊藤組土建株式会社

代表取締役社長 玉木 勝美

札幌市中央区北4条西4丁目1番地 TEL 011 (241) 8477

誠実の一路を開拓者精神で貫く

岩倉建設株式会社



札幌市民交流プラザメンバーズ

会員募集中

「札幌市民交流プラザメンバーズ」は、市民交流プラザにより親しんでいただくための会員組織です。

チケットの先行発売や公演情報の提供など、さまざまな特典をご用意しております。皆さまのご入会をお待ちしております。

ウェブ WEB会員

年会費無料

ダイレクトメール DM会員

年会費無料 (但し、送料・事務手数料1,000円/年度)

特典 メールマガジンの配信

月2回程度、札幌文化芸術劇場 hitaruの公演情報やチケット情報、札幌文化芸術交流センター SCARTS、札幌市図書・情報館のイベント情報などをメールマガジンで配信いたします。

特典 情報誌「WAVE TIMES」、イベントスケジュール「PLAS」等の送付

2ヵ月に1回、札幌市民交流プラザの情報誌やイベントスケジュール、主催公演チラシなどを郵送いたします。
※DM会員には会員カードを発行します。

WEB会員・DM会員に共通の特典

主催公演のチケット先行発売

札幌文化芸術劇場 hitaruが主催する公演のチケットを一般発売に先駆けてご購入いただけます(完売によりご購入いただけない場合がございます。あらかじめご了承ください)。

リハーサル見学

札幌文化芸術劇場 hitaruの主催公演(一部)のリハーサルをご覧ください(応募者多数の場合は抽選)。

施設見学会

札幌文化芸術劇場 hitaruの施設見学会にご参加いただけます(応募者多数の場合は抽選)。

プラザ内のカフェ・レストランでの優待

■1階カフェ「MORIHICO、芸術劇場」での優待

■2階レストラン「DAFNE」での優待

プラザ近隣のホテル・飲食店等での各種優待

■近隣ホテルや飲食店等(2019年4月末時点で約100店舗)での各種優待

※詳細はメンバーズHPをご確認ください。

https://sapporo-cp-members.jp/privilege



札幌市民交流プラザメンバーズ事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2階 札幌市民交流プラザチケットセンター内
TEL.011-271-2345 (10:00-19:00、休館日を除く)

※札幌市民交流プラザはメンバーズ事務局業務を(株)道新文化事業社(道新プレイガイド)に委託しています。

入会方法、規約など詳しくはWEBサイトをご覧ください ▶ <http://sapporo-cp-members.jp/>

